

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 12月

平成30年12月1日の推計人口 1,338,489人

世帯数 561,567世帯

参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

平成30年12月1日現在の推計人口は、1,338,489人で、前月(1,339,238)に比べ749人の減少となった。

市部では、島原市(10)、西海市(2)の2市で増加し、長崎市(219)、佐世保市(158)、諫早市(70)、五島市(57)、平戸市(54)、南島原市(51)、雲仙市(37)、対馬市(28)、壱岐市(23)、松浦市(21)、大村市(6)の11市で減少した。

郡部において佐々町(20)、川棚町(10)の2町で増加し、新上五島町(34)、波佐見町(15)、長与町(10)、小値賀町(6)、東彼杵町(2)の5町で減少した(時津町は増減なし)。

自然動態は、出生数855人、死亡数1,430人で575人の減少、社会動態は、転入者数2,515人(県内転入を含む)、転出者数2,689人(県内転出を含む)で、174人の減少となった。

2 世帯数

平成30年12月1日現在の世帯数は、561,567世帯で前月(561,803)に比べ236世帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 10月

1人あたり現金給与総額 246,621円

対前月比 0.1%増加

対前年同月比 1.9%減少

1 賃金

10月の常用労働者1人当たりの賃金をみても、現金給与総額246,621円で、前月に比べ0.1%増加し、前年同月に比べ1.9%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は244,114円で、前月に比べ0.8%増加し、前年同月に比べ2.4%減少した。

特別給与額は2,507円で、前年同月に比べ、1,128円増加した。

2 労働時間

10月の常用労働者1人当たりの労働時間をみても、総実労働時間は153.6時間で、前月に比べ4.4%増加し、前年同月に比べ3.7%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は142.5時間で前月に比べ4.4%増加し、前年同月と比べ2.8%減少した。

所定外労働時間数は11.1時間で、前月に比べ5.7%増加し、前年同月に比べ13.9%減少した。

3 雇用

10月の常用労働者数は224,948人で、前月に比べ0.1%増加し、前年同月に比べ1.9%減少した。

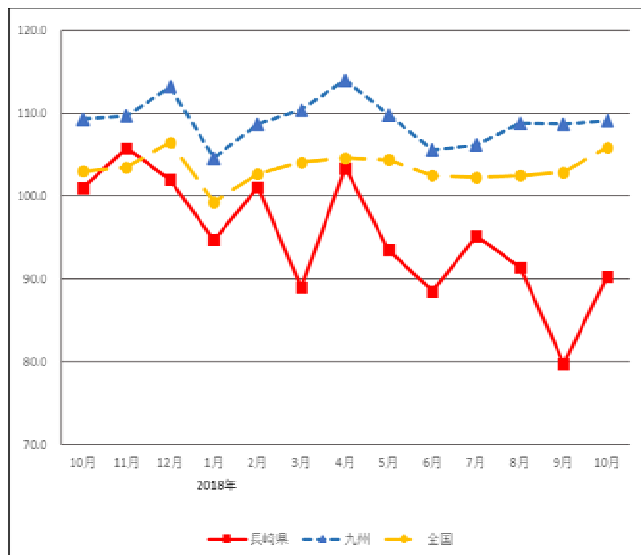
【鉱工業生産指数】…………… 10月

平成30年10月の鉱工業生産指数

(平成27年=100、九州は速報値)

区分	季節調整指数		原指数	前年同月比(%)
		前月比(%)		
長崎県	90.3	13.2	91.0	11.7
九州	109.1	2.6	113.8	4.5
全国	105.9	2.9	109.4	4.2

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



平成30年10月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が90.3で前月比は13.2%の増、原指数は91.0で、対前年同月比は11.7%の減となった。

業種別にみると、はん用・生産用機械工業、電子部品・デバイス工業、窯業・土石製品工業など6業種が上昇し、繊維工業、電気機械工業など7業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	54.8	59.8	鍛造機械
電子部品・デバイス工業	27.0	15.3	半導体集積回路
窯業・土石製品工業	5.4	2.9	生コンクリート

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
繊維工業	15.1	9.0	漁網・陸上綱
電気機械工業	0.4	4.5	交流電動機

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】	11月
総合指数(H27=100)	103.4
対前月比 (%)	0.1
対前年同月比 (%)	2.2

平成30年11月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、103.4である。

前月比は、0.1%の下落で、主な上昇要因は「光熱・水道」の+0.6%であり、主な下落要因は「食料」の0.4%、「交通・通信」の0.2%である。

前年同月比は、平成30年8月は+2.4%、9月は+2.0%、10月は+2.4%と推移した後、11月は2.2%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.1であり、前月と同水準、前年同月比は+1.9%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道 0.6%

下落した費目

食料 0.4%
 家具・家事用品 0.1%
 被服及び履物 0.3%
 保健医療 0.2%
 交通・通信 0.2%
 教養娯楽 0.1%
 諸雑費 0.1%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 11月

消費支出(一世帯当たり) 263,442円
 前月比 7,243円減(2.7%減)

平成30年11月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は263,442円で、前月比2.7%の減。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は88.9%であった。

主な支出内容	支出額(円)	対前月増減率(%)
食料	71,714	4.8
住居	11,833	1.7
光熱・水道	18,338	15.5
交通・通信	36,515	3.1
教養娯楽	26,916	8.9

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。